



4月19日 遠 足 南部丘陵公園



しでがの通信  
 第118号  
 羽津小 P・T・A  
 編集発行  
 発行所 羽津小学校

として保存して下さい

平素は学校教育並びにPTA活動に多大の御理解と御協力を賜わり、厚くお礼もうしあげます。私、平成三年度PTA会長の重任を引受ける事になりました。微力ですが精一杯頑張りますので宜しくお願い申し上げます。



PTA会長

平岡千明

# “自立”

だくようになりました。これも学校と家庭での御指導のたまものと喜んでおります。今後も安全部を通じて交通マナーを指導し安全意識を高め、自立心が養われる様に努力していきたいと思っております。会員のご家庭におきましても、御指導の程お願い申し上げます。

又、各専門部におきましても数多く行事を計画しております。多くの皆様の参加を頂きPTA活動を盛り立てていきたいと思っております。会員の皆様の絶大なるご支援、御協力をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。

“自立”………

今年もお世話になります………

楽しかった修学旅行………

給食試食会………

安全教室を終えて………

先生の思い出エッセイ………

平成三年度本部紹介………

# 今年もお世話になります

## 雑感

校長 杉沢 和夫



この年になり、自分の子供時代が走馬燈のように頭を駆けめぐります。地引網の模型のような小さな網をつくり魚をとらえたこと。木に登りながら鬼ごっこをして、あまり高くまで登ってこわくなり木にしがみついていたこと。桶屋で竹を買ってきて竹馬をつくり、それも自分の背より高い竹馬にのり、おるときふわっとした快感を楽しんだことなど、何事にも手作りの道具で遊んだ数々。また遊ぶ場所の制限もない中で自由奔放なひとときを過ごし、疲れれば

きれいな砂浜に寝ころんで疲れをいやしたこと。……

それにひきかえ、今の子供たちは、やれあそこで遊ぶな、やれ塾だと追いたてられ、しかも遊びはすべて既成のもの、とくに一人遊びのできるファミコンや、テレビで余暇を過ごすのを見ると、果たして、今の子供は幸せなのだろうかとの思いを強くします。こんな時、私の頭をよぎるのが、堺屋太一氏の先見後聞という本に、保護によって産業は発展しないということ。を農業問題の中で「農業に対する国の保護も厚く行われ、農家の貯蓄できる余裕は年平均家庭の二倍以上にもなっている時期に六十歳未満の農業従事者が最も激しく減っている」と書いていることです。同じように、これら子供にあてはめると、今ほど子供がある面で保護されている時はないのではないのでしょうか。この時が子供の危機ではないか、保護によってのみでは子供は育たない。子供が目的をもち、将来に対して何かを求め、希望に満ちている時子供は育つ。そんな教育を、社会をつくること。が何よりも大切なのではないかと苦しむこの頃です。

# 生命を育む

教頭 小井 捷治



「おはようございます。」の声、誠にさわやかに交わされる羽津っ子の一日は、朝の集団登校から始まっている。本校交通少年団の活動は、自らの生命を守り育てるた

めに、高学年の子が低学年の子をかばい、援助しながら、整然と行われている。

学校の花壇では、色とりどりの花が咲きほこっている。栽培園には、学年に応じた学習素材としての種々の植物が育てられている。飼育小屋には小鳥が飛び交い、教室には金魚が飼われている。

羽津っ子たちは、これらの世話や観察に汗を流し、共に生きることの喜びを感じ取っている。その中で、生命の尊さを学び共働することの大切さを体得してきている。何よりも、校庭の緑が豊かである。地域の方々の伝統的な見守りとご援助によって、羽津っ子の一人ひとりが、他への優しさと思いやりを持つ心豊かな人間として、確実に、成長を果たし続けている。

専科 飯沼 昌子

専科教員をするのは四回目です。担任を離れて外側から子供を見つめるのも大きな勉強です。子供と共に成長したいと願っています。

専科 大川 敦子

いつもここに元氣印。羽津小の体格ビック3の一人と言われ、ゴルフ、テニス、ピアノ、料理と何でもやりがりの音楽教師です。

二の一 阿部 敦子

休日は、上手(?)に家事を手抜きして、庭の雑草と根比べをしています。まだ、一度も勝ったことがありません。

二の二 加藤 弘美

今、一番楽しいことは、休日に気の合った友達と会いおしゃべりをする事です。子供達に、友達の大切さを教えていきたいです。

二の三 前田 多寿子

春は、シャクナゲなどの花や新緑を、夏は避暑に、秋は紅葉を求めて、のんびりとドライブするのが好きです。冬は……温泉かな?

事務 脇谷 仁美

羽津小学校にお世話になって八年目になります。早いもので当時0才だった第三子の娘も小学校二年生になりました。

補助 奥田 久美子

私は、とても運動が好きで、今は子供二人と、サッカーをしたり水泳をしています。仕事はまだ慣れません。頑張りたいと思います。



一の一 竹腰 勝子

かわいい一年生の純真で偉大な芽をいかに伸ばすかが私の課題。一日一日を大切に、そして楽しくと思っています。どうぞよろしく。

一の二 山本 やよい

生年月日はS34年3月26日。血液型はA型。好きな言葉は「前進」5才と3才の女の子の母親です。羽津小に赴任して3年めです。

一の三 田中 朝子

学校と家庭で、チビたちにふりまわされています。子どもたちはかわいいけれど、あくなんと疲れる毎日なのでしょう。

養護 栗田 百合子

本校、養護教諭一年目。四日市に転居して二年目。今だに地理不案内のため、地図を見てから自転車で駆け回っています。

講師 柿野 美佐

3才の息子・主人と3人家族。趣味は、ピアノ・大相撲観戦・旅行。学生時代を過ごした京都の街並みが大好きです。



専科教員をするのは四回目です。担任を離れて外側から子供を見つめるのも大きな勉強です。子供と共に成長したいと願っています。

専科 大川 敦子



いつもここに元氣印。羽津小の体格ビック3の一人と言われ、ゴルフ、テニス、ピアノ、料理と何でもやりがりの音楽教師です。

二の一 阿部 敦子

休日は、上手(?)に家事を手抜きして、庭の雑草と根比べをしています。まだ、一度も勝ったことがありません。

二の二 加藤 弘美

今、一番楽しいことは、休日に気の合った友達と会いおしゃべりをする事です。子供達に、友達の大切さを教えていきたいです。

二の三 前田 多寿子

春は、シャクナゲなどの花や新緑を、夏は避暑に、秋は紅葉を求めて、のんびりとドライブするのが好きです。冬は……温泉かな?

事務 脇谷 仁美

羽津小学校にお世話になって八年目になります。早いもので当時0才だった第三子の娘も小学校二年生になりました。

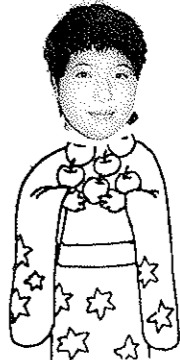
補助 奥田 久美子

私は、とても運動が好きで、今は子供二人と、サッカーをしたり水泳をしています。仕事はまだ慣れません。頑張りたいと思います。





三の一 大橋 和弘  
 中日ドラゴンズの大ファンです。今年こそは「優勝」をと思って毎日、応援しています。日本一をめざしてドラゴンズ!!



三の二 加藤 美恵子  
 今、一番こっているのは肩! じやなくて料理。今まで手をぬいていたので、本を読みあさっているけど、現実が厳しい。



三の三 渡辺 千栄子  
 毎朝一時間かけて鈴鹿市から通勤しています。おかげで運転は上達しました(?)。でも、これからの季節、日焼けが気になります!!



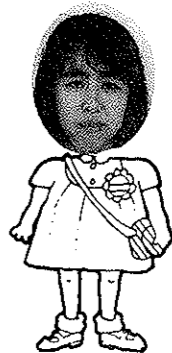
さくら一 黒田 義彦  
 三十三才。現在の一番の願いはさくら組を長く担当できること。ずっとキルケゴールという北欧の思想家が好きでした。独身宣言中。



さくら二 岩田 育子  
 おしゃまで腕白で、その上お手伝いが大好きな二歳の娘に教えられる毎日。常に何かを作っていたい、忙しいのが大好きな新米ママ。



四の一 生川 茂子  
 八人兄弟の七番目生まれ。暢気な反面神経質かな?、強い?心、温かい心、広い心をもって、何事にも全力でアタックする。



四の二 木平 孝子  
 食べることに寝ることと遊ぶことが大好きで、元気印は◎。おっちょこちょいで、失敗ばかりだけれど、くじけずがんばるわ!!



四の三 堀 弘幸  
 初めまして、本年度本校に着任しました堀弘幸です。子どもたちには「勇気一秒かきこさ一生」で迫り、自主的に活動させたいです。



五の一 市川 宏子  
 学校では先生、家では母であり農家の嫁であります。(妻の役はほとんどしてない)一日三十時間ほしいなあ。



五の二 杉田 仁司  
 小さい時は、ざりがに、ふな、かぶと虫、くわがた虫とりに興じていました。今は、スキーと飲酒去年から子育ても加わりました。



五の三 伊藤 由美子  
 のんきで元気、おまんじゅう好き。星がすきで、道端のペンペン草がすきで、がんばってるみんながすき。すきなものがいっぱい。



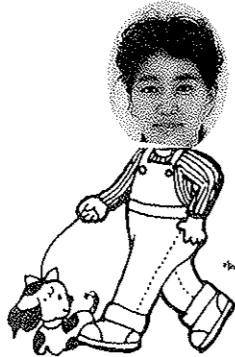
用務 渥美 静子  
 羽津小学校へ転任して二年目になります。用務の仕事に生きがいを持ち家庭が花いっぱいになるよう頑張っています。



六の一 川辺 雅史  
 声と体が大きい。羽津小の男の先生の中で一番若い。見かけによらず運動好き。以上三つのことからイメージできるのが私です。



給食 川村 直美  
 「子供のおいしい顔が一番」その日の献立を魅力的にし、材料をうまく使って児童が喜んでくれるよう心がけています。



六の二 岡山 明子  
 「先生もボールあてをしようよ。」といってくる子供の声。「ありがたう」という私の声。子供たちの体力に負けてはいられません。



給食 伊藤 操  
 「ビタミンアイ」即ちビタミンプラス愛情です。心のこもった調理をするよう精一杯給食の仕事に励みたいと思っています。



六の三 市川 晴美  
 六年生の担任として、卒業していく子どもたちに、どんな小さなことでも一つ心に残ることをしてあげたらと考えています。



給食 藤井 久美子  
 明るくて、とても活発な性格です。歌と映画の大好きな四十四才のおばさんです。



介助 中村 幸代  
 健康だけが取り柄、大声で歌を歌いながら畑作りをしている時が最高ノ元気な私今の子供たちには何もかも負けてしまいます。



給食 田中 仿子  
 皆さんにおいしく食べて頂けるように一生懸命頑張っている、給食婦の一年生です。

六月十二日、私たちは暑い中バスに乗って奈良へ出発した。外では頭がくらくらして歩くのがやっとならなかつたけれど東大寺大仏殿に入ると大仏を見た時、そんなものはふっとんだ。

「うわあー！」

思わずそんな声が出てしまう。大きい一言ではとても言い表わせない大きさがあつたし、説明の時に昔の日本の人口の二人に一人は大仏造りに参加したと聞いてまたビックリした。いつか大きくなったら来ようと思った。それにしても大きかったなあ。

**三十三間堂の思い出**  
六年二組 男子

修学旅行の二日目ぼくたちは京都の三十三間堂へ行きました。ガイドさんが言うには、三十三間堂の千手観音の千の顔の中に自分の顔が交わっているようです。さっそく三十三間堂の中に入りました。千手観音がズラ〜とならんで二だん目ぐらいはよく見えたけど三だん目からはよく見えなかつた。自分の顔はよくわからなかつた。三十三間堂を出てふしぎに思ったのは千手観音はどうやってならべたのがふしぎだった。ほかの所もすごかったけれどやっぱり三十三間堂が一番、思い出になつた。

**思い出に残った東大寺**  
六年二組 女子

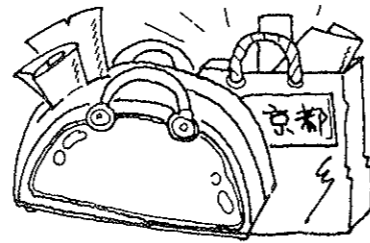
六月十二日、私たちは暑い中バスに乗って奈良へ出発した。外では頭がくらくらして歩くのがやっとならなかつたけれど東大寺大仏殿に入ると大仏を見た時、そんなものはふっとんだ。

「うわあー！」

思わずそんな声が出てしまう。大きい一言ではとても言い表わせない大きさがあつたし、説明の時に昔の日本の人口の二人に一人は大仏造りに参加したと聞いてまたビックリした。いつか大きくなったら来ようと思った。それにしても大きかったなあ。



二条城



法隆寺

**心に残った大仏**  
六年三組 女子

大仏。想像よりはるかに大きかつた。

実際に見なければ、これほどの印象はなく、世界最大の金銅仏とは聞いても、きっと実際よりもはるかに小さな大仏にと想像したろう。

それにしても、空を見上げるほど高く、大きな大仏造り。今の様に機械のない時代の人々の苦勞はどれほどたいへんな苦勞だったろう。

**夜の思い出**  
六年三組 男子

ぼくはつかれたので、朝までねるつもりだったがこんなことになるとはぼくは予想もつかなかつた。ぼくがふとんに入つていたら少ししてから、ぼくはおなかに何かがあった。ぼくは、つかれているのにみんながまくら投げをしていた。ぼくはこの時は「やめろ」と小さな声で言った。そうしたらみんなはやめた。が、また、ぼくがねてからうつつづいていてぼくは、けっきよくあまりねむれない夜をおくつた。

# 楽しかった修学旅行 奈良・京都の旅



**思い出の旅**  
六年一組 男子

二日目で一番楽しかったのは、三十三間堂だ。三十三間堂は仏様が千一体あるといつていた。聞いていたらそれほどうごいとは思わなかつたが、三十三間堂の中に入って見てみると、ずら〜とかんのん様が並んでいた。ぼくは、あせーんとしていた。ぼくはこんなすごいのは、生まれてはじめて見たなあと思つた。ぼくは自分についているのをさがしていた。どれもこれもびみょうに顔がちがう。真ん中にでかいかんのんさまがでーんとすわつていた。またもう一度いきたいと思う。

**一番楽しかったところ**  
六年一組 女子

私は修学旅行で一番楽しかったのは二日目の清水寺と二条城と一日目の新京極と旅館です。一日目の新京極は、買物物が自由行動でたくさんできました。旅館ではついでから荷物の整とんをしてからみんなとしゃべつたりしてお風呂に入つておきました。次の朝、清水寺では三つの滝がおもしろかつたです。三つのうち私は頭の水のみました。二条城ではゆかがキュキュとなつてすごいしくみがしてあつてびっくりしました。

本当にいい思い出になる修学旅行でとてもたのしかったです。



清水寺





### たのしい給食

五月晴れの下、第一回の弁当給食が児童集会・ピクニック集会として持たれた。誠にさわやかな児童の顔、顔、顔。

全人教育を目指す本校の教育目標が、教科学習とともに、給食・清掃・のびのび・いきいきタイムの遊び・委員会活動等においても着実に実践され、具現化されている。

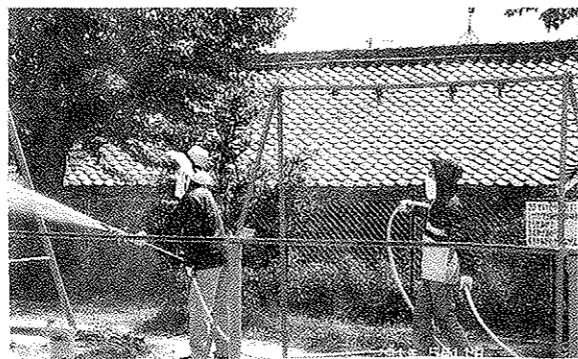
緑の環境豊かな校庭・学校教育の場は、地域の多くの方々のご支援とご協力のもとに、一人ひとりの児童を確実に伸ばし、育てている。



### 安全教室を終えて

安全部部長 広瀬 道生

去る五月二十四日、全校児童を対象とした、安全教室が開かれました。三、四年生にとっては、初めての自転車の乗り方教室ということもあって、多少のときどきもあった様に見受けられましたが、終了後の休み時間に多数の児童が自主的に練習している姿を見て、児童の真剣な気持ちが伝わってくる思いでした。と同時に出席した我々もまた改めて、交通事故の多い昨今、交通ルールを守るということが、いかに大事であるかということを思い知らされた感じがします。



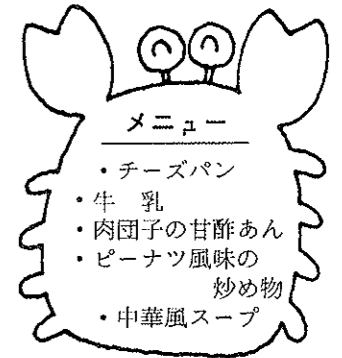
### 樹木消毒

環境整備部部長 西脇 則明

五月十一日に部活の一貫とし、樹木消毒を行うにあたって、役員の方、毎年お世話になっている山本様、学校の周辺の方々のご協力を頂き無事行う事ができ、有り難う御座居りました。

この緑の少なくなった今、春には見事な花をつける桜や、新緑、夏には涼しさを感じる木々、秋には紅葉の美しいみじなど沢山の緑の中で伸び伸びと、楽しく遊び、学び、より良い子供達を育てる素晴らしい環境である羽津小学校をPTA、父兄の方々と守り続けたいものです。

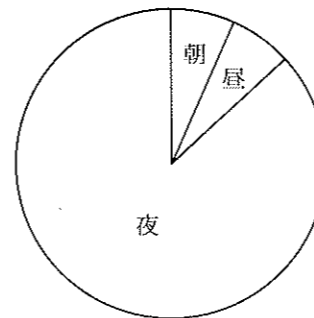
## 給食試食会



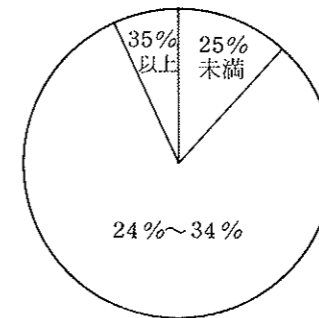
### 試食会アンケート結果 (全63名)

| ① パンの量 | ② おかずの量 | ③ 飲み物       |
|--------|---------|-------------|
| 多い 38名 | 多い 0名   | 牛乳 58名      |
| 普通 25名 | 普通 30名  | 乳酸菌 3名      |
| 少ない 0名 | 少ない 33名 | 100%ジュース 2名 |

#### ④ 重要視する食事時間



#### ⑤ 給食がしめる食事の割合 (100%)



お話ししたいの名人になるう！  
給食を毎日おはしで食べてもよいこと知っていましたか？

給食室より

昨年からおべんとう給食が始まり、志氏神社や城山公園へ行って食事を楽しみました。子供達も雰囲気が変わり、とても喜んでくれています。「おばさん、おいしい給食ありがとう」という一言が励みになり、一日の疲れがふっとびます。おいしく食欲の給食作りを毎日頑張っています。

#### ⑥ 子供の頃と比較した感想

- ▶年代と共に内容が充実されてきた。
- ▶脱脂粉乳だったのが牛乳に変わり、おいしくなった。
- ▶私達の頃の方が量が多かった。
- ▶野菜が多くてイヤイヤ食べていたのを思い出した。
- ▶肉が苦手なやつもパンの中にわからない様しのぼせて持って帰った。
- ▶おかずの量が少なかった。
- ▶食器も良くなった。

#### ⑦ その他の要望

- ▶3日御飯で2日パンに。
- ▶パンを少なくおかずを多く。
- ▶マーガリン・ジャムをいつもつけてほしい。
- ▶先割れスプーンが使いにくい。
- ▶パンをやわらかく。
- ▶魚料理を多くしてほしい。
- ▶お茶をもう少し良い物に。

# 先生の思い出エッセイ

## 「先生方の幼い頃」だあれ?

クイズです

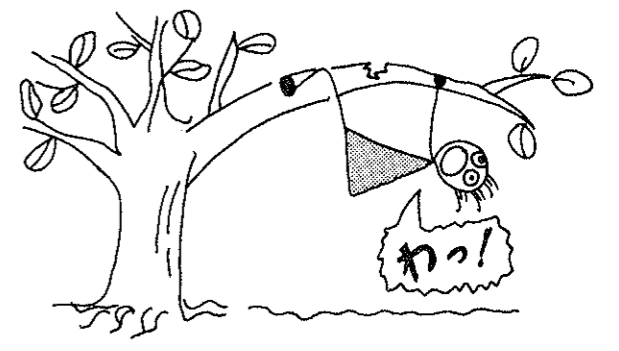
私が小学校へ入学したのは昭和二十二年半ば、社会も学校も実にのんびりした時代だった。農村の児童数約五百人の学校で、現在と変わっている物の一つに給食があった。弁当箱に御飯と漬物だけ入れて持って行く。母親達が交替で出ておかず作りをしてくれた。ほとんどが味噌汁や煮しめだったがとてもおいしかった。種々の野菜、味噌しょうゆもほとんどの家で作っていたので材料はすべてみんなが持ち寄った。それ故、ミックス味が又格別なのである。うれしいことに、高学年になると、おかず作りのお手伝いができた。料理学校へ行ったことのない私が、苦にしないであろうにか食べれる物が作れるのはその時のお陰かと思っている。

学校では、鶏も飼っていた。先生達は、そのコッコちゃんのお肉

でちよいとパイだったようだ。そんな私等もと、よく卵をいたでいて卵焼きをした。その時は必ず先生が来ないか見張り番がいた。スリルがあつて良かった。「あつちゃんのは甘くておいしかったなあ。」「えっちゃんも巻き方がじょうずやった。」と卵焼きをすると、今だにふと幼い頃の友と味を思い出す。写真を見ると尚更である。



小学1年生の頃です(下段中央の人)



一九五〇年、桑名市で誕生した私は体重三二〇グラム、身長四九センチで母子共に元気に生まれました。身長は、当時としては、平均的であつたと思いますが、今は伸びに伸びたという感じがします。生後二才までは両親や祖母の愛を独占していました。しかし二才になり妹が生まれてからはやきもちをやいたそうです。

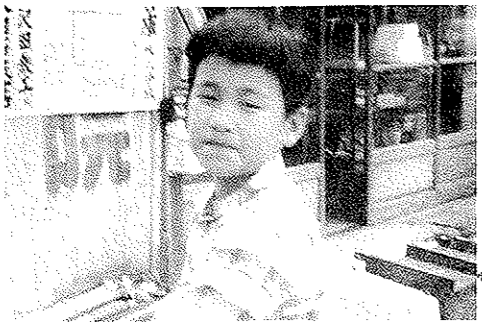
私だけの思い出、特に友だちと自然といっしょに遊んだ思い出は私の宝であります。みなさんは、どんな宝をおもちですか。



満1才です

小学校五年生の時、担任の先生から、CBCテレビの「ドングリ音楽会に出たい人いませんか」という呼びかけがありました。私はテレビに出てみたいという一心で友だちと二人で申し込みました。中部西小学校の講堂で予選があり、その時歌ったのが「アルプス一万尺」です。その時の作戦は、友達の方がガラガラした声だったので自分の声を少し大きく出して歌い、友達の声をしぼって歌ってみようということでした。その結果みごと合格。三週間後、名古屋の

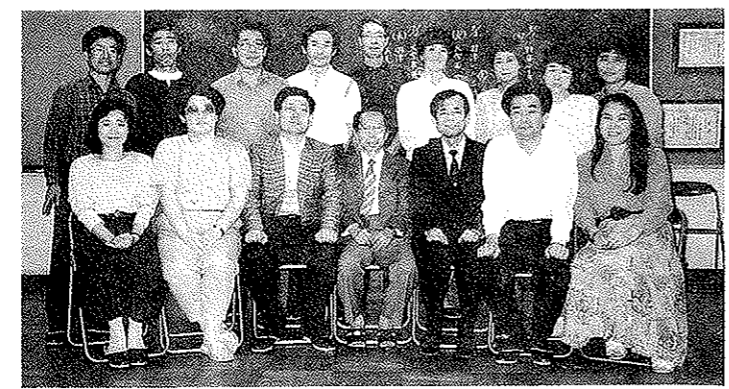
CBCホールで、本番のテレビ録画をしました。その時は、とても緊張し、私は歌う番になってガタガタと体がふるえ出しました。そして二人の歌い出しがずれてしまったので、合唱ではなく輪唱のような歌い方になってしまったのです。その結果得点は30点満点中、24点になってしまいました。審査員の人の「ちよつとあがつちやつたね。」という言葉聞いた時には、終わってホッとした気持ちと「あーノもう優賞はムリヤ。」という残念な気持ちが入り混れました。それ以来、自分の力不足を知り、「ちびっ子歌合戦」の申し込みをあきらめました。カラオケ大好き人間になりました。



小学校5年生の写真です



誰しもがあつた幼い頃ノふと我を思い出させるこのページ、お分りになられたでしょうか? 答えは七月十六日渡り廊下の掲示版にはります。



平成三年度本部紹介  
一年間御苦労様です。よろしく。

|     |       |    |       |        |       |        |       |     |       |      |       |        |       |     |       |      |       |     |       |      |       |        |       |     |       |      |       |        |       |     |       |        |       |        |       |     |       |    |       |        |       |        |       |     |       |    |       |
|-----|-------|----|-------|--------|-------|--------|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|-----|-------|------|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|-----|-------|--------|-------|--------|-------|-----|-------|----|-------|--------|-------|--------|-------|-----|-------|----|-------|
| 副会長 | 平岡 千明 | 書記 | 山尾 清志 | 環境整備部長 | 伊藤 妙子 | 学年学級部長 | 森内 弘子 | 副書記 | 森田 直美 | 安全部長 | 前野 道明 | 学年学級部長 | 竹内 邦夫 | 副書記 | 森田 直美 | 補導部長 | 森内 弘子 | 副書記 | 森田 直美 | 教養部長 | 前野 道明 | 学年学級部長 | 竹内 弘子 | 副書記 | 森田 直美 | 安部部長 | 前野 道明 | 学年学級部長 | 竹内 弘子 | 副書記 | 森田 直美 | 環境整備部長 | 伊藤 妙子 | 学年学級部長 | 森内 弘子 | 副書記 | 森田 直美 | 書記 | 山尾 清志 | 環境整備部長 | 伊藤 妙子 | 学年学級部長 | 森内 弘子 | 副書記 | 森田 直美 | 書記 | 山尾 清志 |
|-----|-------|----|-------|--------|-------|--------|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|-----|-------|------|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|-----|-------|--------|-------|--------|-------|-----|-------|----|-------|--------|-------|--------|-------|-----|-------|----|-------|

2学期 スケジュール  
年間行事、予定を基に

|          |              |
|----------|--------------|
| 9/3      | 母と女教師の語る会    |
| 9/21-22  | 三泗科学作品展      |
| 9/22     | 秋季大運動会       |
| 10/5・6   | 三泗社会科作品展     |
| 10/5     | 1年生学年行事      |
| 10/22・23 | 5年生自然教室      |
| 10/25    | 遠足           |
| 10/26    | 2年生学年行事      |
| 10/31    | 研修旅行(伊賀方面)   |
| 11/7・8   | 三泗音楽会        |
| 11/17    | 両親学級 11/18代休 |
| 12/20    | 給食終了         |
|          | —しでがの発行—     |
| 12/24    | 終業式          |

### 三年生学年行事

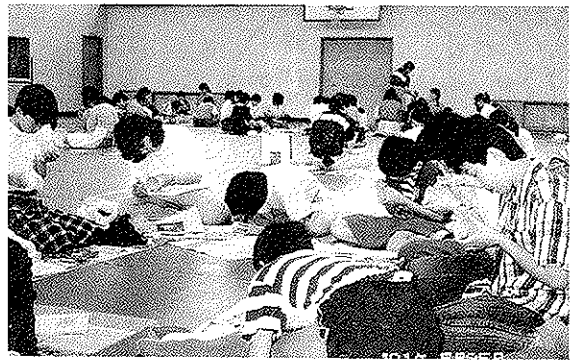
六月八日(日)午前十時四十分より計八十三名のご父兄に参加していただき、三種類のボールを使ってのゲームを行いました。

梅雨時でもあり天気が心配されましたが、すばらしい晴天のもと額に汗を流し日ごろの運動不足も解消でき、親子で楽しくスポーツを満喫することができとても有意義な学年行事を行う事ができました。



### 四年生学年行事

晴天なれど、涼風も吹きぬける六月十四日。心のふれあい、肌のふれあいをテーマに、体育館にて四年生学年行事がおこなわれました。ゲーム三種、クラス対抗は、やはり盛り上がります。とても大きな歓声と興奮の中、感じたことは、お母さんも先生も、みんな子どもも愛してることでした。



### 五年生学年行事

「親子で記念に残る物作ろう」  
日 時 五月二十五日(土)  
場 所 体育館  
今までは体を動かすことばかりをしてきたので、今年は親子で、記念に残る湯のみを作ることにしました。みなさん後日に感想を聞いたところ、楽しかったとか、焼き上がりが見たのしみとか、下絵をもっと考えたらよかったというような感想をいただき、五年生のクラス委員全員この企画をしてよかったと思えました。

**広報部**

|    |    |    |       |       |       |
|----|----|----|-------|-------|-------|
| 吉沢 | 沢木 | 森  | 市川(T) | 阿部(T) | 渡辺(T) |
| 岩田 | 大住 | 小井 | 渡辺    | 藤井    | 鎌田    |
| 横田 | 堀木 | 日沖 | 蒔田    | 正岡    | 曾根    |

よろしく!!



しでがの  
第118号を発行  
する運びとなりました  
いかがでしたか?  
今年はこのメンバーで  
頑張ります